



2026年5月13日

各位

会社名 株式会社メディネット  
代表者名 代表取締役社長 久布白兼直  
(コード番号:2370 東証グロース)  
問合せ先 取締役経営管理部長 落合 雅三  
(TEL 03-6631-1201)

## 営業外収益、営業外費用及び特別損失の計上に関するお知らせ

2026年9月期中間会計期間(2025年10月1日～2026年3月31日)における営業外収益、営業外費用及び特別損失の計上について、その概要を下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 営業外収益の内容

##### (1) 投資事業組合運用益の計上

第1四半期累計期間(2025年10月1日～2025年12月31日)において投資事業組合の運用成績が好調となったことから、投資事業組合運用益 28 百万円を計上しており、当第2四半期会計期間(2026年1月1日～2026年3月31日)では投資事業組合運用益 75 百万円を計上したことにより、投資事業組合運用益 103 百万円を営業外収益に計上いたしました。

##### (2) 受取利息の計上

第1四半期累計期間(2025年10月1日～2025年12月31日)において預金利率の上昇に加えて有価証券等の資金運用に伴い受取利息3百万円を計上しており、当第2四半期会計期間(2026年1月1日～2026年3月31日)では受取利息4百万円を計上したことにより、受取利息7百万円を営業外収益に計上いたしました。

##### (3) 貸倒引当金戻入額の計上

当中間会計期間(2025年10月1日～2026年3月31日)において貸倒引当金を計上している長期貸付金の一部を回収し、貸倒引当金戻入額2百万円を営業外収益に計上いたしました。

##### (4) 加工中断収入の計上

当中間会計期間(2025年10月1日～2026年3月31日)において特定細胞加工物の製造受託の中断が発生した場合に顧客に請求する加工中断収入3百万円を営業外収益に計上いたしました。

#### 2. 営業外費用の内容

第1四半期累計期間(2025年10月1日～2025年12月31日)において第20回新株予約権(行使価額修正条項付)の発行のために支出した社債発行費等2百万円を計上しており、当第2四半期会計期間(2026年1月1日～2026年3月31日)では社債発行費等2百万円を計上したことにより、社債発行費等5百万円を営業外費用に計上いたしました。

#### 3. 特別損失の内容

当第2四半期会計期間(2026年1月1日～2026年3月31日)において投資有価証券のうち非上場株式1銘柄において実質価額が著しく低下したものと判断したことから、投資有価証券評価損33百万円を特別損失に計上いたしました。

#### 4. 業績に与える影響

2026年9月期の業績予想については、他の要因も含め、修正が必要な場合には速やかに開示いたします。

以上